



スマイル! TOGO

自分らしく生きる力を身につけ、
なかまとたくましく歩む子

福井市東郷小学校 学校だより
令和5年6月13日 第8号
TEL 41-0003 FAX 41-0974
Mail togo-e@fukui-city.ed.jp

5月から6月へ。4つの力「たくましさ」をつける活動、真っ盛りです!!

「ふれあいタイム」「委員会発表」スタートしています

5月24日、ふれあいタイムが行われました。6年生が中心となって考え、進行します。どのチームも「人を大切にして関わりながら」楽しくふれあっていましたね。



5月31日、環境委員会による発表では「清掃の取り組み方」について、劇やクイズを交えて分かりやすく伝えてくれました。

6月9日には保健委員会による発表。みんなの健康を守る『マモルンジャー』が登場、今回は特に「手洗い」の大切さについて、クイズを交えて発表してくれました。

どの活動も、「自分たちのことだから自分たちで考え、決めて実行する」取り組みです。高学年が中心となって企画し、「自分のために、みんなのために」考えて行動しています。下級生もただ参加しているだけではありません。一緒になって楽しむことそのものが「人を大切にする」ことにつながっています。上級生のやっているのを見て、リーダーとしての優しさやたくましさを学んでいます。

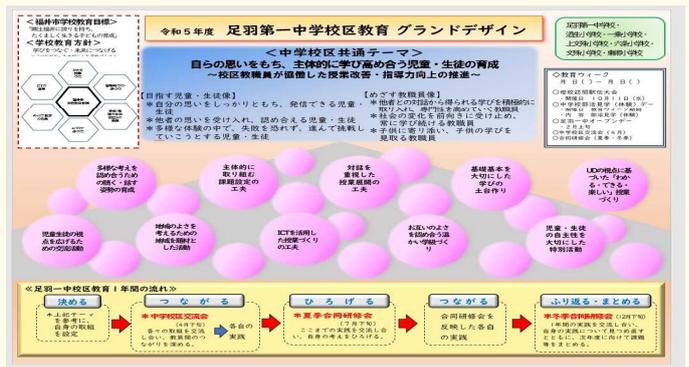
保健委員会発表後の感想コーナーでは、4年生のIさんが手を挙げて、「ぼくは、来年保健委員会に入りたいです。」と感想を述べてくれました。これはとりもなおさず、上級生の「自分の考えをもち」「失敗を恐れず挑戦する」姿を見て、「ぼくもあんな風になりたい。やってみたい。」とあこがれ、目標としたからではないでしょうか。

この「あこがれ」という思いは、次への意欲(さあ、次は自分がやるぞ!という気持ち)を強く後押しします。「あこがれられる上級生」がいて、「あこがれの気持ちをもつ下級生」がいる。本当に素晴らしいことです。「ふれあいタイム」「委員会活動」などの縦割り活動は、今後も東郷っ子の力をぐんぐん伸ばしていきます。



5/9(火)「一中校区教育」第1回研修会

足羽一中校区7校の教員が一堂に会し、研修会を行いました。今年度は「授業づくり」を軸に全員が一人1テーマを設定、テーマごとにグループを組み、取り組み内容を8月・12月の2回にわたって伝え合います。5月の第1回は自分のテーマ設定とその理由、今後の見通しなどについて語り合いました。



5/30(火) 1・3年生 交通安全教室を実施しました

毎年、集団登下校がスタートする1年生と、自転車に本格的に乗り始める3年生を対象に行っています。

1年生の歩行訓練。一人ずつ学校を出発、東郷郵便局の前を通り交差点で右折します。帰りは、大森食堂さん交差点にある横断歩道を渡り、学校へと向かいました。南署の署員さんからお聞きしたことをよく守り、安全に歩行することができました。車に気づいてもらうための合図、これからもしっかり出していきたいですね。

3年生の自転車教室は、体育館で行いました。乗る前の自転車点検や乗るときの注意を教わり、一つ一つ確認してからスタートです。交通指導員の方や保護者ボランティアの方からも声をかけていただきながら、安全に走行していました。

当日、各ポイントに立ってご指導をいただきました南警察署、東郷駐在所、交通指導員の皆様、見守っていただきました保護者ボランティアの皆様、自転車点検でお世話になった田中サイクル様、本当にありがとうございました。



6/7(水)「やさいぐんぐんプロジェクト」で、2年生がぐんぐんのびています！！

2年生が、キュウリ、トマト、カボチャ、オクラ、ナス、えだまめ、ピーマン、トウモロコシ、スイカと、実に様々な野菜を育てています。今年は「責任をもって自分の苗を育てる。そして、成長の喜びを感じたり、うまく育たなかったときどうするか聞く、考える」という、『**自分事として育てる**』ことをねらいに、自分の苗に自分の名前札を立てて取り組んでいます。

5月の苗植えから大きく生長した自分の苗の様子を見ながら、この日は畑ボランティアさんに相談や確認をする日です。

「(大きく育ったキュウリやナスを見て)もう、取ってもいい頃ですか」「(前に教えてもらった)ネットはまだかけなくていいですか」「水はこのくらいやればいいですか」「お友達のつるとからまっているけど、これでいいんですか」など、2年生からは、次から次へと質問が飛び出しました。それほどに自分の苗を大切に思い、自分の育てている野菜だと、**2年生が「責任の心」を育てている証**です。



実は残念なことに、ミニトマトを育てていた3人の苗が、枯れてしまっていました。3人とも本当に悲しそうな目で苗を見つめています。その様子を見た角谷ボランティアさんが「これは青枯れ病のようだね。みんなはよくお世話したんだよ。でも、病気がついてしまうと、こうになってしまうの。これはもう抜いて、今の場所とは違う場所に新しい苗を植えよう。そして、もう一度挑戦しよう。」と優しく話してくださいました。2年生はこれら**自然からの試練をも受け止め、乗り越え、野菜育てを通してぐんぐんのびていきます。**

